

第 87 回全日本女子ホッケー選手権大会 実施要項

公益社団法人日本ホッケー協会

1. 大会名 第 87 回全日本女子ホッケー選手権大会
2. 主催 公益社団法人日本ホッケー協会
3. 主管 岡山県ホッケー協会
4. 協賛 赤磐市
5. 後援 岡山県 (公財)岡山県スポーツ協会 赤磐市教育委員会 赤磐市スポーツ協会
毎日新聞社 山陽新聞社 NHK岡山放送局 KSB瀬戸内海放送 OHK岡山放送
RNC西日本放送 RSK山陽放送 TSCテレビせとうち
6. 特別協賛 表示灯株式会社
7. 日程 2026 年 12 月 24 日(木)～12 月 27 日(日)
開会式 : 2026 年 12 月 24 日(木) 18:00～18:30
代表者会議 : 2026 年 12 月 24 日(木) 開会式終了後
試合 : 一回戦 12 月 25 日(金)
準決勝 12 月 26 日(土)
三位決定戦・決勝戦 12 月 27 日(日)
表彰式 : 三位表彰式＝三位決定戦終了時
優勝準優勝表彰・閉会式＝決勝戦終了後
8. 会場 赤磐市熊山運動公園 多目的広場
〒709-0704 赤磐市沢原 1307
9. 参加資格 1) 第 3 回社会人女子プレミアムカップホッケー上位 3 チーム、
第 4 回全日本女子ホッケー選手権大会出場プレーオフの優勝チーム (社会人 4 位チームとして扱う)、全日本学生ホッケー選手権大会の上位 4 チーム、計 8 チームとします。
2) 参加資格を得ているチームスタッフ・選手は、(公社)日本ホッケー協会登録規程に基づき登録を完了し、期日までに変更追加の手続きを行っていることとします。なお、チームスタッフ・選手を問わず、本大会での二重エントリーはできません。(2026 年 4 月 1 日付け通達「監督、選手、コーチ、医療スタッフの兼任について」参照)ただし、監督は JSP0 公認ホッケー競技コーチ 3 以上の指導者資格を有していることとします。
10. 参加人員 参加選手登録は 30 名以内とし、ベンチ入りできるチームスタッフ・選手は、監督 1 名、コーチ 1 名、医療スタッフ 2 名 (または手当をする者 2 名)、その他の役員 1 名と選手 18 名以内の、合計 23 名以内とします。
11. 参加申込 別紙『参加申込書』に必要事項を記入の上、《A》・《B》宛に E-mail で同報送信してください。また、『プログラム用原稿用紙』を、《B》宛に E-mail で送信してください。

《A》E-mail 送付先 : info@japan-hockey.org

(公社)日本ホッケー協会

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘 4-2 Japan Sports Olympic Square

TEL 03-6812-9200 FAX 03-6812-9210

《B》E-mail 送付先：info@okayamahockey.org（メール受付担当者；藤本浩良）

第 87 回全日本女子ホッケー選手権大会 受付担当

連絡先 参加申込受付担当 藤本 浩良

（庶務連絡）平尾 豊 携帯 090-7372-0054 TEL 086-955-0738

12. 申込期限 2026 年 11 月 20 日（金） 17:00 必着

13. 参加料 1 チーム 60,000 円

◎参加料振込先

・ 銀行名 トマト銀行 ^{リュウソウ}竜操支店 普通預金 No.1 6 6 5 7 3 2

・ 口座名 ^{オカヤマケン ホッケー ジョウコウイインカイ}岡山県ホッケー実行委員会 ^{ダイセイウシヤ ヒラオ ユタカ}代表者 平尾 豊

納入期限 2026 年 11 月 20 日（金）

14. 競技規則 2026 年度（公社）日本ホッケー協会競技規則、競技運営規程、レギュレーション及び有効な通達事項に則り行います。

15. 競技日程・方法

ノックアウトシステムによる勝ち残り方式のトーナメントにより勝者を決定します。

一回戦 12 月 25 日（金）

① 第 1 試合 09:30 開始 社会人 2 位 対 学 生 3 位

② 第 2 試合 11:30 開始 学 生 1 位 対 社会人 4 位

③ 第 3 試合 13:30 開始 社会人 1 位 対 学 生 4 位

④ 第 4 試合 15:30 開始 学 生 2 位 対 社会人 3 位

準決勝戦 12 月 26 日（土）

⑤ 第 1 試合 10:30 開始 ②勝者 対 ①勝者

⑥ 第 2 試合 13:30 開始 ③勝者 対 ④勝者

三位決定戦・決勝戦 12 月 27 日（日）

⑦ 三位決定戦 10:30 開始 ⑤敗者 対 ⑥敗者

⑧ 決勝戦 13:30 開始 ⑤勝者 対 ⑥勝者

・ 本大会の試合時間は、15 分／1 ピリオドの 4 クォーター・ストップ制で行います。

PC 取得時は試合時間を停止しますが、得点後の時間停止は行いません。

・ 同点の場合は、競技運営規程付属書 3 シュートアウト戦により勝敗を決定します。

・ 全ての試合にビデオアンパイア制度を採用し、チームリファール権を認めます。

16. 宿泊・弁当 宿泊・弁当斡旋は特に行いませんが、希望がある場合は相談に応じますので、下記、岡山県ホッケー協会までお問い合わせください。

また、参加するすべてのチームは『宿泊場所、または、大会期間中の連絡先』を前記《B》宛に通知してください。

競技役員の宿舎は、岡山シティホテル桑田町です。同宿はできる限りお控えください。

岡山県ホッケー協会 平尾 豊 TEL 090-7372-0054

17. 開会式、代表者会議、閉会式

<開 会 式> 2026 年 12 月 24 日（木）18 時から

^{もり まち}杜の街グレース オフィススクエア 3F ホール E

〒700-0907 岡山市北区下石井 2 丁目 10-8 TEL 086 - 201-1233

<代表者会議> 2026 年 12 月 24 日（木）開会式終了後

^{もり まち}杜の街グレース オフィススクエア 3F ホール E

・ 代表者会議は、必ずチームの代表者と他 1 名、計 2 名が出席してください。

- ・会議には、登録ユニフォーム2種類(シャツ・パンツ(スコート)・ストッキング、ゴールキーパーの上着)及び番号無しのユニフォーム2着を必ず持参してください。
- ・登録確認のための「会員証」のチェックは行いません。ただし、大会期間中に競技役員から確認を求められた場合は、速やかに提示できるように準備してください。

<三位表彰式> 2026年12月27日(日) 三位決定戦終了後

赤磐市熊山運動公園多目的広場

参加者：三位チーム選手全員

<閉会式・表彰式> 2026年12月27日(日) 決勝戦終了後

赤磐市熊山運動公園多目的広場

参加者：優勝・準優勝チーム 選手全員

雨天の場合：表彰式のみ多目的広場で行い、閉会式は中止します。

<表彰規定>

- 優 勝 JHA 賞状、日本ホッケー協会杯、賞状毎日新聞社 毎日新聞社トロフィー
表示灯株式会社杯と副賞(300万円) 佐藤武雄盾 日本オリンピック記念杯
ウィリアム・トーマス・グレー杯、優勝プレート
- 準優勝 JHA 賞状、日本ホッケー協会杯、賞状毎日新聞社
- 第三位 JHA 賞状、賞状毎日新聞社
- 最優秀選手賞(MVP盾 岡山県ホッケー協会)

18. その他

- 1) 参加申込書提出後に30名以内のチームスタッフ・選手の変更・追加を行う場合は、所定の「登録変更届」をE-mailで「11. 参加申込」に従って同時送信してください。
その変更期限は**12月23日(水)17時**とし、**それ以降の変更は認められません**。なお、背番号は1~99番とし、参加申込後の背番号変更は認めません。
- 2) 試合に出場する選手については、登録した30名の中から18名を選びスターティングリストに記載してください。(日々ベンチ入りの18名を選択することができます) スターティングリストは、試合開始45分前までにメール送信してください。(詳細は、後日連絡)
- 3) 開会式には、代表者会議に出席するチームの代表者が参加してください。参加しないチームは大会の出場を取り消す場合があります。
- 4) 参加者は、万が一の事故に備え、「マイナー保険証」または「資格確認書」を必ず携帯してください。大会側で応急処置を施しますが、その後の治療は参加者自身と各チームの責任において行ってください。選手の健康管理は各チームで徹底してください。
- 5) 大会参加に伴うチームの移動については、チームの責任において行ってください。
- 6) 本大会は、日本ドーピング防止規程に基づくドーピング検査対象大会です。本大会に申込した時点で日本ドーピング防止規程に従い、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなします。また、未成年者である参加者はドーピング検査の実施についても親権者から同意を得たものとみなします。本大会参加者は、ドーピング検査を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性があります。ドーピング検査及びアンチ・ドーピングについては、JADAのホームページをご参照ください。

『アンチ・ドーピング機構のHP <http://www.playtruejapan.org/>』

- 7) 参加者(チーム、競技役員、大会関係者)は、(公社)日本ホッケー協会および日本アンチ・ドーピング機構が定める諸規程を熟知し、その内容に同意の上、「行動規範確認書」を提出したものとみなします。規程に違反した場合、協会および機構が定める処分を受けることがあります。参加者は、言動について責任を負うものとします。
- 8) 選手の安全面を考える上で、登録選手全員にマウスガードの着用を義務とします。マウスガードを着用できない場合は、その理由を書面(マウスガード未装着誓約書)により、参加申込書と同様にE-mailで提出しなければなりません。また、ゴールキーパーのマウスガードの着用は強制しません。
- 9) ペナルティコーナー時、すべての守備側プレイヤーは、顔面または頭部全体を保護するフェイスマスクを着用しなければなりません。フェイスマスクを着用できない場合は、その理由を書面(フェイスマスクマウスガード未装着誓約書)により、参加申込書と同様にE-mail

で提出しなければなりません。

- 10) 大会試合球は、白色球(コッカブラディンブルボールエリート MK-II)とします。
- 11) アンダーシャツの着用を認めます。着用する選手全員がユニフォームの色と同色かつ、同じ仕様のものを着用することとします。着用と非着用の選手が混在していても構いません。
- 12) 荒天またはフィールド状態が不良の場合、試合時間・会場を変更することがあります。特に、雷鳴・雷注意報等が発令された場合は、試合の緊急中断など状況に応じて適切な措置を講じることがあります。その場合の判断はTDが行います。
- 13) 医療スタッフ(または手当てする者)に代わって、所属するチームのスターティングリストに記載していない選手(20歳以上)を手当者として入れることができます。
(その場合「チームスタッフ」としての登録は不要です)
- 14) 不測の事態が発生した場合には、TD および関係機関が協議し対応します。